

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 2 区分  
【発行日】令和 2 年 7 月 2 日 (2020.7.2)

【公開番号】特開 2020-57673 (P2020-57673A)  
【公開日】令和 2 年 4 月 9 日 (2020.4.9)  
【年通号数】公開・登録公報 2020-014  
【出願番号】特願 2018-186213 (P2018-186213)  
【国際特許分類】

H 0 1 L 33/50 (2010.01)

H 0 1 L 33/60 (2010.01)

【F I】

H 0 1 L 33/50

H 0 1 L 33/60

【手続補正書】  
【提出日】令和 2 年 4 月 17 日 (2020.4.17)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

主発光面を有する発光素子と、

前記発光素子の主発光面上に配置される波長変換部材であって、前記発光素子の主発光面と対向する第 1 下面と、前記第 1 下面の反対側であって前記第 1 下面より大きい面積を有する上面と、前記第 1 下面に連続する第 1 側面と、前記上面に連続し前記第 1 側面よりも外側に位置する第 2 側面と、前記第 1 側面及び前記第 2 側面に連続する第 2 下面を有する波長変換部材と、

前記発光素子の前記主発光面、前記発光素子の側面の少なくとも一部、前記波長変換部材の前記第 1 側面、及び前記第 2 下面の少なくとも一部を被覆する導光部材と、

前記発光素子の一部、前記波長変換部材の第 2 側面、及び前記導光部材を被覆する反射部材と、を備え、

前記導光部材は、第 1 導光部材と前記第 1 導光部材と接する第 2 導光部材を含み、

前記第 1 導光部材は、前記波長変換部材の前記第 1 側面及び前記波長変換部材の前記第 2 下面を被覆し、

前記第 2 導光部材は、前記発光素子の主発光面及び前記発光素子の側面を被覆する、発光装置。

【請求項 2】

上面視において、前記第 1 下面の外縁は、前記発光素子の主発光面の外縁と同じ位置から外側に位置する、請求項 1 に記載の発光装置。

【請求項 3】

前記第 1 導光部材の下面は、前記波長変換部材の前記第 1 下面と、同一平面に位置する請求項 1 又は請求項 2 に記載の発光装置。

【請求項 4】

前記第 2 導光部材は、前記波長変換部材と接する、請求項 1 ～請求項 3 のいずれか 1 項に記載の発光装置。

【請求項 5】

前記第 2 導光部材は、前記第 1 導光部材の側面を被覆する、請求項 1 ～請求項 4 のい

れか 1 項に記載の発光装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本開示の実施形態に係る発光装置は、主発光面を有する発光素子と、発光素子の主発光面上に配置される波長変換部材であって、発光素子の主発光面と対向する第 1 下面と、第 1 下面の反対側であって第 1 下面より大きい面積を有する上面と、第 1 下面に連続する第 1 側面と、上面に連続し第 1 側面よりも外側に位置する第 2 側面と、第 1 側面及び第 2 側面に連続する第 2 下面を有する波長変換部材と、発光素子の主発光面、発光素子の側面の少なくとも一部、波長変換部材の第 1 側面、及び第 2 下面の少なくとも一部を被覆する導光部材と、発光素子の一部、波長変換部材の第 2 側面、及び導光部材を被覆する反射部材と、を備え、導光部材は、第 1 導光部材と第 1 導光部材と接する第 2 導光部材を含み、第 1 導光部材は、波長変換部材の第 1 側面及び波長変換部材の第 2 下面を被覆し、第 2 導光部材は、発光素子の主発光面及び発光素子の側面を被覆する、発光装置。